

科目区分	専門教育科目	科目名	手話講座		科目コード	40510	担当者	富永君代
対象学生	介護福祉士コース1年生	学期区分	前期	単位数	1	卒業要件	選択	
						免許・資格要件		
科目の主題						成績評価の方法と割合		
聴覚障害者のコミュニケーション方法を学び、そのコミュニケーション方法の1つである手話を学ぶ事により、介護の支援に約立つようにする						定期試験（80%） レポート提出（10%） 受講態度（10%）		
科目の到達目標						教育目標に基づく学修成果の到達目標		
						誠実な人柄と人間力（尽心）	高度な知性と創造力（創造）	明確な意志と実践力（実践）
1.	からだのしくみを理解できる					○		
2.	高齢者に多い病気の症状や疾患の理解ができる						○	○
3.	医療職との連携について理解できる					○	○	
4.								
授業方法								
実技については講師の手の動き、表情をよく見て模倣する。習得した手話でグループ学習、最終的にろうあ者とのコミュニケーション体験などで演習する。テキストを中心に学習するが、必要に応じて、DVDの鑑賞、プリントの配布をする。								
準備学修（予習、復習等に必要な時間または具体的な学修内容）								
手話は「視る言葉」だからこそ、授業で習得した手話を必ず復習し、確実に自分のものにする。復習中心に自宅学習をする。								
授業計画								
第1回	手話を学ぶにあたっての心構え				実技 第1講座「挨拶をしましょう」挨拶			
第2回	聴覚障害の基礎知識				実技 第2講座「自己紹介をしましょう」名前			
第3回	コミュニケーション方法				実技 第3講座「自己紹介をしましょう」家族			
第4回	聴覚障害者について				実技 第4講座「自己紹介をしましょう」趣味			
第5回	ろう教育				実技 第5講座「自己紹介をしましょう」仕事			
第6回	実技 第6講座「数字を使って会話をしましょう」				1～6までの復習			
第7回	特別講義 「ろうあ者の生活」長崎県ろうあ協会				(レポート提出)			
第8回	ろう教育				実技 第7講座「1日のことを話しましょう」			
第9回	実技 第8講座「1週間・1ヶ月のことを話しましょう」				第9講座 「1年のこと話しましょう」			
第10回	実技 第10講座 「出身地・住所」				自己紹介の復習			
第11回	実技 第11講座「あなたの通勤・通学方法は？」				会話練習			
第12回	実技 第12講座「あなたの家の周りを紹介しましょう」							
第13回	応用編 老人福祉施設での会話							
第14回	手話で話しましょう コミュニケーション体験にむけて（自己紹介レベルアップ）							
第15回	手話でのコミュニケーション体験（ろう者と話そう）							
教科書・参考書					受講生へのメッセージ			
ようこそ手話の世界へ（みんなでつなぐコミュニケーション） 発行 一般社団法人長崎県ろうあ協会 972円					手話は「視る言葉」コミュニケーションの基本は顔を見てはなすこと。しっかり顔を見て話しましょう。コミュニケーションの楽しさを体感してください			